

# 座間養シター12月号

11月9日(金)本年度第2回学校評議員会を有馬分教室にて開催しました。

座間養護学校はご存知の通り2つの分教室(有馬高校内・相模向陽館高校内)にて知的高等部の教育を展開しています。特に有馬分教室は設置10年目を迎えました。今まで学校評議員会を分教室にて行うことがなく評議員の方には口頭にて説明をするにとどまっていた。この度、評議員の方には初めて分教室の教育に触れ、有馬分教室の授業を見ていただいたり、貴重なご意見をいただいたりすることができました。大変有意義な会になったと感じています。今後は相模向陽館分教室での開催も考えております。

副校長 唐澤 誠

## 小学部 修学旅行 & 校外学習

5・6年生は修学旅行。「八景島シーパラダイス」に行ってきました。雨が心配されましたが、大きな影響はなく1泊2日の旅を思いっきりエンジョイしてきました。みんなの感想を紹介します。

大きなベッドをひとり占めしちゃったよ・・・  
フカフカで最高

新しい、親友ができました。一緒に食べた焼きそばおいしかったね。

夜景(プロジェクトマッピング)も美しく、本当にパラダイスだったわ。

お土産もたくさんあって迷ったけど、良いものがみつかったわ。

ペリカンの食事がすごかったよ。大きな魚をパクリ!!

大きな水槽にたくさんのお魚が泳いで、キラキラしていたよ。



1～4年生は、電車に乗って 校外学習へ行きました。

事前学習として、入谷駅の見学やレジでの買い物練習を重ね、いざ本番へ・・・海老名のイオンモールにある「キャンドウ」で毛糸やシール等好きなものを選び、もちろん会計ばっちりできました。お昼を食べた後は、美味しそうなお菓子の匂いと、にぎやかな雰囲気の中ウィンドウショッピングを楽しみました。



# 高等部北

高等部は、10月22日（月）～11月2日（金）の2週間、実習を行いました。1年生は校内の実習、2・3年生は校内の実習と校外での実習を行いました。校内実習は、ふだんの授業ではなく、卒業後の日中の活動を考えた活動をしています。

この実習を春、秋と繰り返して行うことで生徒のみなさんが卒業後に必要な力を着実に身に付けています。今回の実習では、Aグループ（紙すき、カレンダー作り）とBグループ（メモ帳作り）に分かれてそれぞれ作業や午後のレクリエーションに取り組みました。

# 有馬分教室

## 交流の広場について

有馬分教室は、例年2日目の土曜日のみの参加でしたが、今年度は1日目のステージパフォーマンスとゲームコーナーにも登場しました。参加した感想をインタビューしました。ステージでバンド演奏をした3年生「友達と協力していい音色で弾けてよかった」、ダンスを踊った3年生「団結力を見せられた。大成功でした」、プレイルームでゲームを担当した2年生「本校の皆さんと交流できた」「大繁盛でした」、ダンスを踊った2年生「水たまりができるくらい手に汗をかいた」、司会をした2年生「緊張しました。うまくいきました」、ウクレレを弾いた2年生「人前で弾くのは初めてだった。新鮮な経験だった」、座間高校創作舞踊部の客演を見た3年生「私たちが踊っていたミラクルと全然違っていた。かなわないな」、ゲームを担当した1年生「中学の友達がゲームに参加してくれたのがうれしかった」、「他の学部で教室の様子を見たのが自分たちの参考になった」

## センター的機能の取組について

### ◇相談支援係より◇

座間養護学校では、特別支援学校のセンター的機能の取り組みとして、来校相談や電話相談、地域の保育園や幼稚園、小・中学校、高等学校等への巡回相談や研修会への協力等を行っています。巡回相談の対象地域は、座間市、厚木市、愛川町となっており、今年度上半期（4月～9月）には16回、各地域の学校から巡回相談の依頼を受け、訪問を行いました。また、相談支援係は、地域への巡回相談だけでなく、校内の教員とも連携し、本校、有馬分教室、相模向陽館分教室の児童・生徒の相談、支援も行っています。保護者の方からの相談についても随時受付けていますので、お子さまのことで何か気になることがありましたら、いつでもご相談ください。（直通ダイヤル 046-255-4405）

## お知らせ

10月に開催された国際福祉機器展のパンフレットは、図書コーナーに展示してありますので、ぜひご覧ください。